

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	生き生きサロンの一つ「喜楽会」との交流はあるが、その他の会との交流が無かった。 ご指摘を受けて調査の結果、土岐市内に16のサロンが活動していることが判った。 これらサロンの中で妻木地域にある2団体について交流を進めていく。 また、その他の団体についてのい順次交流を広げていく必要がある。	①妻木地域にある2つのサロンとの交流を実現すること。 ②近接地域から順に交流を進めていく。	①について 各団体の活動場所・日程も把握できたので、積極的に顔を出し、相互訪問などの企画を策定していく。 ②について 近隣地域のサロンへの案内活動を進めていく。	3 か月
2	10	ホームの活動状況は毎月「ホーム便り」でお知らせしてきたが、その紙面にご家族様のご意見・ご要望・ご提案を活かすスペースが無かった。	ご家族様が来所された折、様々なご意見・ご要望・ご提案を頂くべく積極的な関わりをもつ仕組みを作る。	「ホーム便り」の紙面の一部を、ご家族様のご意見・ご要望・ご提案を掲載できるようにする。 また、ホームのより良い運営の参考にすべく意識的なミーティングを定例化する。	3 か月
3					か月
4					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。